

※三田オープンカレッジは土曜日4回で本格的な学術に触れる新しい学びの場です

## ビジネス・教養のための経済法則を学ぶ—ポスト・コロナ時代の経済と政府の役割—



2021年06月19日(土)

5限 (16:30~18:00)

開催回：4回

受講料：15,000円 (税込)

|     |   |      |         |
|-----|---|------|---------|
| 学 期 | 春学期後半                                     | 講座番号 | 21115   |
| 教 室 | オンライン講座                                   | 形 式  | レクチャー形式 |
| 備 考 | ・1回(90分)、全4回の講座です。・掲載内容は2021年4月1日時点の情報です。 |      |         |

### 講座概要

「一匹のアリを観察するだけでは、アリの集団全体の振る舞いを把握できない。」というモーブッシン (Michael J. Mauboussin, 1964-) の言葉に象徴されるように、少数の個人の行動から社会全体を理解することは困難であり、そこで「社会科学の女王」である経済学が必要となります。一方、変化し続ける社会を分析対象とする経済学においては、現在の理論が過去の集積の頂点ではないので、経済学の歴史を俯瞰し、古典によって現在の経済学を相対化することが不可欠です。

「愚者は経験に学び、賢者は歴史に学ぶ」とはビスマルク (Otto Eduard Leopold von Bismarck-Schönhausen, 1815-1898) の言葉。

経済学の歴史を顧みて様々な考えの根拠を見据え、未来に踏み出すための手掛かりをつかむ——これが本講座の目的です。

### 修了条件

全講座回数の4分の3以上の出席および担当教員による判定

### 講師紹介

**藤田 康範** 慶應義塾大学 経済学部 教授

慶應義塾大学経済学部卒 (表彰学生) 東京大学大学院工学系研究科修了。博士 (工学 東京大学)

専門は応用経済理論・経営工学。数式によって経済や経営を記述し、連立方程式や条件付き最適化問題の解として政策や戦略を策定する方法を研究しています。最近では、視野を広げ、付加価値を高めるための実践的研究を大学のゼミナールで行っています。

## スケジュール

| 日時                                 | 内容  |
|------------------------------------|---|
| 2021年06月19日(土)<br>5限 (16:30~18:00) | 主題：債務残高/GDP比率の決定に関する経済法則<br>説明：増税や政府支出の増加が債務残高/GDP比率に与える影響を考えます                 |
| 2021年06月26日(土)<br>5限 (16:30~18:00) | 主題：GDPの決定に関する経済法則<br>説明：GDPの決定に関するケインズの考え方の基礎を学びます                              |
| 2021年07月03日(土)<br>5限 (16:30~18:00) | 主題：政府支出の効果に関する経済法則<br>説明：2回目のモデルに基づいて、政府支出の効果に関するケインズの考え方の基礎を学びます               |
| 2021年07月10日(土)<br>5限 (16:30~18:00) | 主題：債務残高/GDP比率とGDPの同時決定に関する経済法則<br>説明：1回目と3回目のモデルを融合して、景気を悪化させずに債務問題を解決する方法を考えます |

## 受講のお申込み

|        |                 |
|--------|-----------------|
| 開催回：4回 | 受講料：15,000円（税込） |
|--------|-----------------|

## 講座概要

### 【実施日程】

春学期前半：5月15日、22日、29日、6月5日

春学期後半：6月19日、26日、7月3日、10日

春学期補講：6月12日、7月17日

秋学期前半：9月25日、10月2日、9日、16日

秋学期後半：10月30日、11月6日、13日、27日

秋学期補講：10月23日、12月4日

### 【募集形式別受講料・募集人数】

講座I（レクチャー形式、全4回）：1.5万円、70名

講座II（ゼミ形式、全8回）：10万円、20名



三田オープンカレッジ公式ページ <https://www.moc.keio.ac.jp/>

三田オープンカレッジ事務局連絡先 [keio-moc@withus-inc.co.jp](mailto:keio-moc@withus-inc.co.jp)

